帶 耕 堂 遺 詩

許 相 百其心者 傳之 傳 朱之 可廢 許 非世 八各· 詩集 拙 斯千百其言千 悪 林 恶 间 平 **澳个**中并全国专识 有其 烾 俗 之詩有臺省之詩 可夫 亚 斯亦各有其詩是故詩 病宜忌 至 棟 [II] 吾之 臺 訪 充 貌其心其言斯各 肵 猶 宇 調 閣 一所謂 豼 指 偷 百其言者 新 也干百 體 拙 軰 不勝雙繼 詩者 則堂 詩 而 也 當 山 皇 林 斯 其 恶 (此者) 可廢 有其詩繼 貎 玢 不 ---流不 者 魏六朝唐 雜 可弗作作 百其詩 -或謂 斯干百 田. 簿 政 弗作作 怡 書 過 | | | | | | | | 漢魏六 旟 爲先 析 此 不 魏 者 其 病 1/1 亦 各 槻 [1] 刺 來

ĺ

得言爲 涭 延頸企踵以後蘇息公 还診公所散給 之詩于此 租行徵漕 幽 知黜搜括 **弗息其卓卓** 圃 然未獲見公之詩今歲公之 缜 盚 無足稱政而 作作亦惡 江 蒯公承 而 大方来りまます 棉衣諸作 **丁寧**而 屬為董理先甲乃卽其見存者審定 而崇培養于夔城紀事可以 晚 如 行 此 清梦亂之後由 良詩 可弗傳矣乎公之季子禮 可以 夔 至 詩特其政治之燀著爲耳是 州其 則解 始足述 可以知 知 拙催 地 煩蠲苛澹 愛民之摰其詩也其 類 唯然而 孫若 皆 科而勞撫字于釐卡 邑 塘 **令擢太守**自 漢病 蒯公子範之詩 茁 木總裁 **新胸**吡底 知衞民之勇 摘萬姓 卿先生先 自遠道 故讀 彫 政

爲五 遜遜 寧郡時當同 中華民國已已歲門下晚學生江寧程先甲 著其崩末如 以碑傅之屬列卷首于是公之詩始顯祿于世獨念公知江 乙吳中判順仍單行歴任治所崇祀錄別為 一卷其字句之兩列者擇其一斷楮之叢殘者歸其序而 此 治庚午距先甲之生尚先一歲豈意公之遺詩 尚竢余至今而后編訂耶是可異已既廣事迺 爽序 編詩葉則析

四 抗 史本傳 偵 妡 事立 縣 之 模字子範安 伊宗尹以故 租 或 留江 瓤 遺 服其不 見清 狄 萷 平 獲有 誘買良 治 蘇同治 卷 懾以兵德 首 有 史稿循吏傳卷四 嚴 畏 置 |頻將 徽 业請 家 天主堂雍 强 间 合 女 三年署 禦類此 ៕ 省者 棋 倚 肥 德 其 勢豪 人成豐末以諸生治團嫁積 私 模 日是激之變 日某官 親 長 常 肾 正 往 洲 間 役奉法 周 為 時蘇 擒 行 卾 庛 德 以歸寘之法 爾 鄉 用 世 州 模 龍 陌 泰 礊 撫蘇 敢 此 漏 新 田 册 夫 復 女 祠 改 濫 走 非 往 盜 親 若 車 H 治 洞 卒 附 劚 渡 敷發 育 횎 有 孔 相 功 民 也 恶 酬

戸色月 游 巡 撫 郭 相 族 湊雪 之 韶 反治 屏 息 倒 長 洲 置 執 事

天津 金 態 浚 出方略築保坎十 民 相聚煎鹽 倡其役 **貧民之業不侵雲** 骅 四 港 斃 太倉 無 夔 法 不二 一嗣爲雲陽竈 廟 萬株他 還 如 年遂 何德 直 居民之 西 隸 領事豐 成附郭有臭鹽債盛 陽銷引之岸遂著 府 **模請弛禁官買其鹽運銷宜** 道 城 聞警遠 一稱是在夔四年卒於官長 知 卺 濱 戸 以 蘇 所持請封禁然 方大 進者 沿 屢 坦 一戒嚴 於水修築 (心始 爲 九 令勸民 猴 年 層 則沒水水 譋 冬令私煎 定 調署 间 軱 種 則葺 就 I

往如將爲翎鷹按律衛治角衛 德模 泰 傅 卒弗許有 德孔 模子 論

其私胥役 或故支離曼行 如 衣食 **愜民意常乘馬日行數十里與田** 故能不畏 旦坐堂皇蒞 俳語粲然成章讞 督其習藝藝成各令歸 其詞 濯磨不敢爲 ~疆樂! 刻多得法外之意 而忽得其情會 山 事人 巡徽 加 、淄蠹 皆驚以 此 被盗格 有 獄 思無不 首邑 因 為神 所在 加長 飢 寒爲 傷 訟獄繁 服葢德 | 馭下 夫走 發 入能 洲 賢之凡疑 摘 竊者爲設 四 本相 模 虚 君 嚴而能 年所判 腹 天性 中察解 酬

區 妻高 分養 寬 舅 賈 元 亦誣 秉 患 雖 驗 頁 高 泣 傷 江 控 捐 殺 訟 陽 餘 情 潭 寬 老 冤 八於其 狐 £ 無 決災民 眺 其意若 训 斌 一談 控 1 4 4 4 懷 拨 埋 並 訟 詷 昭忠節 嚴家 肵 律 誣 南 葬 得 不甚戚者接得 洞 及寬寬亦控 大眼 央 銀 分 下德模請於大 懲 證 門 謂 溼 **浴** 间 非元良欲竟斯 詞 孫三以 爲 宦等洞及先賢 兵履百 元 絲 孫三獲 則在熈控 退 圓蓮黄寬 爲 良喜訟 吏 夏書 免其 有貢士 廢待舉 功德 酌 八有案背 祖家 派 他 與 艮 增 平 死者實 指 廟 反 匿 郁 他

藩巡 糧 疾 不便之者 中 世 翗 撫 向章 郭柏 皆革 須米 케 銜 府其治 御史朱鎮 徵 德 汞 除 免 模率 收錢糧 石餘 奏事之 不 事追 先修舉不 有淋 知 如 以 迤 奉旨 浮收奏劾事下督 往 役 州換戴 岼 往 洲時治 而 尖 修望亭塘為 陈補 踢 足 輸 差逍嚴 是 斛 則制俸資 租 花邊 翎復 非 五 獄精審或不 朋 相 道 倒 纫 風擊鼓而獲 屬 惟大 樣 置 橋 敘 旋 声飭 之又 撫推 堪 米提豬諸 分援浙 小 署 其擾德 四 得 治總 戸均 太 原奏官德 問題を行う。大学は一学を中国に関係して 圖 滸 艖 州知 臒 督 模 利 色 墅 與 自 颇 稔 行 關 模 有 國 民

親 豐大業事方陳沿江設烽燧或有緩其行者德 紫小民演 那一克·斯·加里·奇·雷

前 以抗 由官 封禁之旨然每至冬令私煎如故煎戸 |購買| 岸遂定為例然浮 萬有奇他邑稱是在夔 獮 者 力任之歲累萬金亦不 民 運至宜 種桑又遣委員董理之不二 不完全司官官 無如 何德 昌 舟東下 帶銷售既 棋 以負棄於地 州 計復 濫金 不奪奉節之業又不侵 刊 水腳貴殊 年 恆 奉節 **歪數** 柔實際 可惜請弛其禁 巨德模 一縣種桑 鸖

鴻 可 重 東 章 小壹令 起 中議大夫 州 賦 諸 勝 始 額 准 行 紀 從 以 平均 舒疲 (公攝) 省 提 軍始 肵 而吾友蒯公 肵 遭 至交 品銜補用道 旅 弧 **亂離民力益** 長 平 間 洲 之 除醜 族 南 冶 師 詔 縣 浴 乃獨 當是時公方淬精 俞 事 征 繼 有勢 類 伐 定 允 江 変 恢復 蘇 河北 公 江 肥李鴻章 不堪鴻章乃奏請裁 蘇 循續著 因 承宋末 浙江 吾 是盆 名城以 便或以 鄉豪 少荃譔 府 安 痛 官 同治三年鴻章 功伐 微湖 備魁 抉糧 蜚 劇慮力求 田 明初 **新疆,在北京大学的大学的大学** 語 一傑里 開 更積 北 稅籍 河 減 碑 專 興

中東生災方官 洪纖壹是號爲辨冶大吏重其能天子嘉其績而百姓被甘 公家居値 乙邦望塵漣洏及其後卒官夔州萬眾悲號交走相 乙民誦說慕詠至於今不衰蓋公勤恤民隱深達時宜鉅 江寧府事尋授夔州府知府所至之地抃舞離呼所去 一知府以道 古所謂明察之官忠信之長慈惠之師於公見之矣始 醫流聞遠邇於是大吏具奏公治行尤異所坐 不與靡害不蠲摧强植弱識獄若神吃庶悅豫 會卒用保 詔書嘉許有好官之喪且賣言者誣妄失實由是 **鸡贼之亂以**諸 員用旋攝蘇州府事又移 全其任長洲某鄉民與新陽盛 **生育**民 團樂城事勢儉棘萬端 は、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは 知太倉州又連 阿香聚眾抗 戸類 再火蜀 一與涧

十一個の大学を表現の大学の大学

断故不後於吾鄉諸君忽君以上之後無極敞之民使一方於是益知公非獨長方与上丁丁 翰 聚 道 佯 修 租 林院 私 令 上游 煎知縣某匿不敢出勢皆岌岌不終日得公壹解論 以苛飲激變某觀察征夔州釐稅幾致亂臭鹽磧民 幽之文曲折委備既具言之矣鴻章乃獨餜次大端 令公以舟師往公持不可單舸馳入曉醫立定 檢討光典具 鴻章儿公世次子姓愿官行治及其他諸 一以某年月日葬於某所之原淑人李氏 學不帶排堂還詩首 (述遺 烈屬馮編修煦志其墓 又請 一洲其 懿 軓

守惟令苟非其人民乃大病楚毒憤冤一 波駭菸橫崩沸蕩潏上下奔馳窮天下力僅乃克之旣其克 涸 援陷 宿火瞚 定有若忱痾甫杖 蜀遺民之思且以諗當世在位君子有察吏之責者俾 拊循之功深有裨於當時者而系以詩使行路歌之以 乎郡守縣令國之安危民之 馬其辭 弭 溺 伏 馬 兆 而焚存亡之幾能少希間烏乎蒯公維民之天手 重淵上幬下蒻以靖其眠弱者申舒暴者局 奄忽十霜 日 賴馬往在吳中寇氛始蒯我佐我佑實倚 而與千瘡萬痂惟令惟守荷非其人 朋舊之恩民庶之望紫胃填膺如 偷城質 在於斯其在 呼響應大亂斯 平世 加

とうはないまする								能忘伐石錢辭樹之
- In the children	•			6 6 6 6 7 8	,			能忘伐石錢辭樹之崇岡嗟茲來者問或毀傷
		•						沙 毀傷

循更水火而 苗席之于時 均以 韶 為盜 捕者莫敢發公親 出自 銀 **阿里斯斯**特井宣哲寺自 位之 堂雞正 蒯公墓誌銘 兩水 公撫其魁使鉤治之三日無不獲者有盜匿某 天語黨古 為明以 年江南底定民平外扶傷復其舊都 石嘗 肵 品銜補 謂循吏耶 鄉 相倍蓰 合肥 之吳賦甲天下吏又因緣為好 有有以 金 蒯 公廉其實而革之戸無大 壇 馮 **公**知長 握 洲承粤寇 子洞 語上 煦蒿 洲策號得民好 者卒得 l, 後降人 聊

五 而 則 服 繳刻或曼衍 非监也 其他不反多 其替公峻拒之 周闘坊 創安 傳術內 擬 思冥求忘寢 斬 间 折 训 淮 四次 清色的音音 外或譯為俚 陽評趙 其綱 堡 持之堅震澤誣蔣亦琴以從 揚 間民之荒 水師副將某週盗 神幽 與領幸而得之又風發而雷厲必若出若沒而忽得情會所在不幸 日 計 翔以從趙瑞戰死趙鶴亭擬軍公並 區奧 勤 曲 洲 野餅獨卷歌之公暇則布衣四年所治凡八百獄民以不 風俗 少動 於江 Ż 至昔賢之一 治 獄 腻 通 州誤 蔣法沅溺 非 中察餅 **流溺死小**

业 卻之寇 ൬ 來 也 礮 有 數易其處 聚 而江 釐 新 長 持 也 Z 修 激之 稅 私 寧最後守蜀 於 肵 公急 退 视 應 變 新 H 躯 權 州 變 累巨 鄉之 陽盛 耳耳 旣 城 閥觀察某征之 粤寇始 某匿 役 犁 萬 阿香 舸 夫 與 營 之 洞公於 遊州 是復 結眾 東公 洲 鎮洋令某 卒 民 誠 溢於 抗 謀陷 許 練 所遭 其 閧 關 奉節 其事所云 丁築 租. 險 雨 権 賦 大 目 易肥 皆情勢岌岌間 公公萱 堡 東使 臭鹽 旭 民 商 瘠 民 不 间 公督 押闆 自 礁 磧 無 相 中 衞 雪 利 率 程 Z 其間 未 M 橛 相 魃 罷 民 船往 不 製其 與 山 数 官 तंत्र 無 運 夜 例

では、これでは、からないでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mm

清 所 談者 米鹽 建平 之 幟 司 則 剗 越厚且 幾 則失之愚遠是三者始 失之妄務爲訓 のでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、 與同 邚 書 程 洞於 院 <u> 11</u> 耶 課 囘 而 離合之 敦信 唯 太 亚 倉建 嚮學盆 爲 爲文 詩多 許 儒 安道 迹 搯 而 動學 鉤 絕 當 之 憂 炯 模者 書院 沈 生 韶其子光 無心得則失 臧 務 然 否 念 可云學世 自得 射 虁 白 賢 亂之旨 幽 州建 宁 のでは、100mmの対象のでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmの対象のでは、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのが、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、100mmのので、10 典 規 1九務 文峰 號 日 規 之陋夏集異 先 風 不干其慮 生 侚 有 非 裁 通 鑿 連 就 儒 並 枘 說

弟德 明邀 力學取科第是 欲 所遺田宅畀之諸弟歿邺其孤與己子比 合肥曾祖希曾祖紱並以公貴贈中議大夫又以公從 生次字同縣李氏公歷官始 與人交不以通塞 標官湖北布 性父蓮 好獨畜書數萬卷公殁不工 再贈夫人父 光典官翰 、帶耕堂遺詩首 節力儉以勤先公八年卒子男四人光煦 風疾扶掖之不步武離遇諸弟恩誼篤 可觀所處 政使贈通奉大夫曾 廷理贈中議大夫妣 林院 生死有二也 日公諱德模字子範其先家襄 檢討能世其學女二人長 長洲 一年子姓 標 祖 知縣終夔州 致蕭澹無聲色 周贈 . 妣韓祖妣李並 至無以自膽 三邻族 淑 人娶於 知府 烟 適 狗 曲 至

煦若銘 眩終老郡縣郡縣之功傳世 公之素政通人龢前舞後歌吳蜀則那公之持已亦表 應暖暖姝姝不主而奴治通於儒公之所是家人婦子休戚 公昔有辭寬猛 **公於茲原李淑人耐馬煦事公久又與光典為同歲生銘真** 洞見終始識敗九流通漢宋郵歸於自修用足龕變學足 體公之所非無堅不摧如霆如雷 品階中議大夫生嘉慶丙子九月三日歿光緒 日 一日年六十有二後九年丙戌十一月光典等始葬 異施文質異宜速公爲政雖 一無窮际此 刷亦不吐柔亦不茹 山幽宮 天性亦學

該備今卜竁有日矣而延道之文未具不孝光典大思盪 光緒三年歲在了丑府君終襲州任所夔之人巷哭私祭奔 儒魁壘蓄道德能文章者加之搴擇馬吾蒯氏繫出襄陽 朝露使府君盛懿弗章謹櫽括條母詮次事略伏冀當代鴻 走相告而所至之地追念遺愛投牒大府以名宦請桐禮官 君之曾祖諱希曾績學善屬文今存雜箸數冊以 郡治行學使者以府君宦蹟上然皆各言其地生平或不 一中葉始祖諱應先者自江西遷合肥遂定籍馬六傳至府 授中議大夫三品銜補用道夔州府知府監督夔渝兩關 例未報可既 稅務隨帶加二級先考子範府君事略 16_ 8 -1-2-#-H- 4_.... 國史館續纂循吏傳事下行省徵取 能

城北三十里之 **冉贈通奉大** 妣 以府君 氏 一韓祖諱紱以孝謹重於鄉精地形之學爲先代定兆 一种明於規矩之 ,身出居城東北三 官 夫妣 | - 聰 疆 木古醫家言附以 簡 作 耕 堂 捷 詩 首 貧家篤疾雖甚亢若 堰梢地 奥爲之 贈 可縣通 過 皆 中議大夫 墨宁 於書無所不覽尤遂於醫以素問 博徵雅改著素 鯛 至今過者以爲吉壤也妣氏李 外名籍甚四方求醫者 淑 一十里横店之東人 以 湖北 生 隅必致 平所遇險怪之 再贈夫人父諱廷理字燮 暴風 布政使蔗農從叔 誤病者復著晚翠 問義證 雨祁寒大 土 皆高其義 書又 證 錯 旐 兩 通 官

戀 發憤讀古今百家言窮豈夜不肯休嗇自言生平得力在 府君力也五年城復時菏澤馬端敏公宰合肥一切善後倚 乃兄筱泉尚書皆府君所與掉鞅角逐者也上者入翰林 亦得鄉買拔萃以去獨府君一矝偃蹇連不得志於有司盆 而與有司尺度則盤同學自蔗農從叔外若今伯相李公 **補博士弟子員府君制舉文力矯恆蹊鉤沈縋幽訢合於** 八幼頴吳十 大夫妣氏 國義旅殲土寇數十處迨賊陷廬州東北 厕所 往莫夜或披衣數起尤為 君之學發可知矣咸豐初粤寇起江 周 三歲始就傅稘年七經皆上 贈淑 人府君諱德模字子範晚號蔗園 所難以 一口與庶農從叔 府君官 两安堵如 介騷然 鹏

成相持累月大軍乘之寇乃逸先是府君以隨復定遠功保 訓 集里中豪俊數十人距城三四里築堡數七 日所接皆梟獍成性之人消食言語可以起 導至是保敎諭加五品銜數年之中出 上海招府君往任以 傾結欲得府君而甘心常夜臥數易其處捭闔肆應 而德慧術 病幾殆與寇閘府君名屢來大索韓不進之 十人風少戰八年城復陷賊四出鈔盜府君 炉自此 権務府君持大體不務苛嬈商族 日逃 矣同治 初元今伯 入虎狼不測之 --處與巨首陳 而剔刃财散家

聞而 **擊其親屬往立出** 限 諭 鬨 日傳提 泰西 律 某官可能此 獄思無不入 而以被劫訟於縣府君拘妓至將坐 縣治 有數女子為奸人略賣為 一个 特型 地市首 温架 而有恩 人伊宗尹持故事請於督 知長洲縣事有盜匿 時判 有 天· 如此也 、能虚 肯役 之勢豪屈 主堂雅 洞非若有也 間 加長 中察辭氣或故支 俳 德 IE 府君 洲 服蓋府君 間鄂文端 語粲然 某鎮將所莫敢誰 四 ·不許某相國 不敢爲淄螙首邑訟 年所判八 成章 撫 倡家倚勢豪無恐 與府 撫吳改祠 /離曼 性沈毅疾惡 一告者以宿倡 外 八百餘牘皆 君爭之 相 國 壻在妓家 新 其詞 何 孔子寇 聞 府君 紙 愜 獄

得其情會所在發摘若神豪猾屏息然執憲平不為繳刻 准陽水師在江面巡微盜格傷副將某主者獲寧波張 得法外之意府沿既有神明稱上官有疑獄悉移府君鞫 等祠與夫陸忠宣墓蘇文忠文信國祠皆府君率先修舉 廢待舉壇廟倉庾平江書院清節堂恤孤局昭忠節孝名官 丹陽呂郁文訟嚴家正盜絲事團藍黃寬袒家正郁文舅貢 新陽趙 五名坐以盜震澤蔣亦琴以從蔣法沅溺斃小功服嬸論 詞連大眼孫三府君祭其不實一 元良志寬甚與寬互計元良妻指老耶橋下 則割奉資之斥萬金不恡 翔以從趙瑞戮死趙鶴亭擬軍然亦琴翔實未與也 而為許監營籌夠秣費派免 昭雪之吳門遭兵浸百 下尸 ,誣寬害元良 開

寅 |國藩 其役 往往 不事追 上事所謂無利不 糧 護庇 郭柏 諭 徴 場所花邊樣米捉豬諸色 義冢亭粟米之征蠲屬里之稅惠政不 串差追 內閣前因御史奏參江蘇長 亭塘爲橋 漕書等情當 呼 蔭奏稱 者 **地方并述包持**有 無拜 而輸 事 切里微村 督 蒯 租 奥無將不革者也吳 繦 明 撫查辦時同治六 前德 模 属惟大小戸均 經前令曾國藩 爲師該員潔己 堪 模折徵錢 利行 其擾府君稔 目納米 者尤 洲 等查 年也奏 數均與定章 腹詠到 知縣蒯 頗不便於薦 下徵收錢 愛民為 石須米 民 明覆奏兹 疾苦壹 源模件 兩

能盡心民事辦 申飭不孝光與時裁十歲不能記憶个謹從 與該御史所奏大相徑庭原參各情實屬是非倒置著傳 道衛並換花翎又以海運出力保補缺後以道員用豐 聖訓 公之撫吳也欲清釐積牘以府君權知蘇州府事府故有 **丁天下宜府君之感激馳驅也府君由知縣累保至知府** 糾參若如曾國幣等所奏蒯德模被參各款毫無實據 四十五卷中錄出蒸載於此而後歎聖明在上公論 (風聞奏事各省地方官如有劣蹟自應訪聞確實 《徴漕 一斷樣多寡定屬更殿最治事常 理漕糧破除情面訪諸與論亦皆稱爲好 事並能不避嫌怨大小戸 至丙夜更役苦? 律徵收各 穆宗毅皇帝

11年至以前

置於許關之南建蒯公亭勒碑頌德並有將府君惠愛演 决狱 孝光典所 花膜拜不絕府君宰長洲人長洲民視 而府君 而移知太倉州士民遮 而 三和銅商程 呼. |百餘起丁公嘉府君勞保加隨帶||級給| 、衢巷歌之或坿會鬼神之說 應民之所傳理不盡誣第府 蒯三爺蓋府君同祖婦弟行第三也思府君德 知者蓋府君治獄或不得廢寢 因風擊鼓 某碩繫五年府君審其枉 其平反 而獲豆腐店謀殺親 如無錫汪金桂 留不得去之日沿婁江數上 以爲靈咸然府君 区)到 府君尤親忘其為 與饋 案此 丁里香 閱 則 封

惡積 道書 及周 所私者鑑泉代 略忠節孝一 莅 瀕海農田水利關 河等處觀水灌 院購經 年立 烈尼茲肯築亭建 召其母至曉以利害 (倉末) 痘局重建 焛 明商 寘諸法 祠修復朱 **火**遴高才生肄業其中**宅**若添整 母承罪狱具過 同 一語濟堂苟利於民靡不與舉是年府君 籏 知諸墓於行縣時迹 田民 繫民生尤重 騜 郊 碑以表之 大便利 好吐 可農 鑑泉妹與 部獲鹽梟張四上海 實其開敏多 明陸參政陳安道顧麟士 州府君察鑑泉稺弱非能 又以其暇繕城垣新學宮 即王文肅 因攻求脈絡濬鹽鐵塘玉 同族私其母償之格 得元周烈婦殉節處 類此 南園故址創安 私 倉厫籌備 府君 銌 凌泰 華 婁 殺 稔

時州民於南園台光閣生祠曾李兩相國而以府君配食為詩留大吏許之未幾檄守鎮江送行者持權臥轍一如長洲川淮北北川三品後院長州縣欽州民間府君將展 觀赴省 已聞警遠徙一空城耳府君規度形勢外垣宜培甘露港宜府君毅然日臣子辟難不忠上游知我不去不義至則士民時天津豐大業事方棘沿江肵在設爟烽或有緩府君行者 府君名不數日輸金累鉅萬工未覚移知江寧江浦梁大濟公私赤立倉卒無以為計乃馳書召紳富責以大義眾 問所全肯甚眾江寧爲府君舊游地兵燹後民 跋 《特排堂遺詩首 府君觸 目增感急思培養元 拐匪連染各數十人府君法 工未竟移知江寧江浦梁大有 1 氣勞來而安集

府知府蓋府君治行早達 議建木城府君捐萬金爲倡築保坎十三道甃以方丈餘 足異也次年六月抵棄州治故瀕江沙土泞鬆城夷於水或 衛官無如之何所君以貧棄地可惜利之所在徒禁無益 奉節與鹽磧水長則沒水中水落則窮民聚煎爲鹽而爲雲 石層累而上不二年成之 以竹鑊承石子築之隨築隨圮糜金數萬而工不與不得 召對發心殿 昌銷之既不奪奉節之業又不侵雲陽之岸然為 一以去任促未及行辛未十一月人都引)封禁然隆冬恆會眾數干人私煎執械以 **垂詢居官甚悉越六日奉**)
崇墉
隱然
人皆
服
府
君
任
事
之 九重好官之褒出自 旨補授藥

事之暇 中在背爲人文淵藪 他諸善政略與長州太倉同不具書構屋三楹雜蒔花木 則 不 也府君 洗心滌慮之 刊蠶桑實 實學之不講也建文峰皆院課經學詞章優 年奉節 日進諸生 明過 金 水腳 濟 沙岸井直直寺宇 居盖 縣種桑二十二萬有奇他邑稱是府君以 [規費] 。耏飢寒能累月不寢毎日必有記 而討論 書分給各保 馬 逸不孝光典等時以 雖政無 前 少劬學長 開 不貲府君志在 之自 國以來方聞綴學之士罕見記載 不舉 1 謂書生結習樂此不疲也 甲 ŧ 物民種桑又遣員董督 更喪亂殆非人 而府君初不以 ļ 利民歲累巨萬不計 節勞請府君 K ハ所堪 如是 給膏火 而足 蜀

有一 以交代事未即行殯於純陽觀五 外常閱噎不得行即不孝等夔之人亦愛之敬之 而長逝矣嗚呼痛哉府君生嘉慶丙子九月二日春秋六 神去震驚靈吳萬 此秉彝之良人皆有之 一疾革時猶校閱文藝料簡身後事神觀不衰藝州 至方面咸遇圖報不少休也丁丑耳疾作左 如見府君也喪歸之日會省萬人哀慟之聲與 應或追 本表生民言官 日童試榜甫出疾甚時加于府君寬棄不孝等 选 一數百里夫府君於夔民何所私厚 風灰府 口流傳停市易門戸皆縣白以識哀素 11 呼痛哉府君孝弟 閱 月都人士女來再者門 心以爲見 一股生核 周淑

彬 一蓋自府君司 來使與 為 諸弟 字 使智 額方

及單 與 陷 家言者不 好 徐聲 嚴 容 遊 施 入樂戸者府 部 後進 死蘇 與家僅中 大 居 親 吏前 流賢 可勝數吳伯 州 飲 府君飲 節 以和士 鐘 固服 梴 君 之美莫不折節 悄 賴 順 侃 務 馆之 之力學蹈繩 開 īni 之且歸 炯 郹 莿 史 者數 鄉黨 失整者 其槻 爲之 下之 偶 四 川 蘇 矩者 值齟齬必 鄰 久之 泽 州當兵發後 八郭遂軒 配馬 、而全一 **一級科名著** 里 故府 汲引 F|7 坦 直 姉 司馬 團 良 練 無

亦水 狙 香夔 殺 激 上家 浉 濡 椎 俗 州控 因 埋 轣 張 時 風 政 更 澤 H 所 PH 數十 氣 奈 某 因 一行省 與省 時 戸 等嚴 句: 地 能 洞 發 不 學 開 保 水 爲 陸 即 呵禁 者 押 威 君 有 輻 决事 逐 用法 愛蘇 奏會 游 不設官 士之 緐 嚴 州 熫 匪 削 原必為之求其 亦此比 盜 後 民 可疑者久 治盜 民氣 徙 吏 波 有禁 家政 同 榜 蟄 期以 未 掠 通 伏 府 厠 奻 生 君 和 日

其境 事成之後飲 租 、鹽磧之 皆情勢岌岌不終 應變長 首 周 如 令 狹 未官運 頻洋 無不立 洲 **. 1 1** . 迅 價 自 丽 相 渡 風 令以苛 問學閱 率 詢 師船往府 發 毁告 能 雷 歛 厲 致民 示 新 懕 一執某 <u>Z</u>[5. 陽盛 糾黨 君 囘 怨 煎 洪之 是適激之變耳 毁其暑夔有釐 與 阿 折 官抗 舉 香等焚香結 卒 之事 樂 以 如 /歸諸 城 府君 其初 無 志

兩江也 煦見之日此杜老所謂可爲天地生民吐氣者也 **儕輩多躋通顯一無所動於中性愛林壑** 劉公者松嚴中丞也縞帶徧海內而不與要人通一字生平 好先妣見背後始納 非僅 酒往游超然有會於名物之外耆吟詠風格在香山放翁 於浙東學派服膺尤深嘗欲上 船骨未嘗廢卷遂於易占筮輒有 要府君俱府君日劉公方倚我如左右手去之不義 識局行比租行徵漕行釐 、岩井堂里寺軍 庶 已刊者 也府君儉約蕭 母魏氏尤篤於風義伯相李公之督 **带耕堂四書文吳中判**牘 溯念臺下采謝 奇驗晚年 卡行諸篇金 潛被服儒素無所耆 逃名勝必攜賓 專 壇 高編

有憂焉欲修其具則無其位非其時不得已直舉本原以示能者從之不必家喻而戸曉之也後世前 一時過 夏川克川等 三丁丑夏間府君常以書紹不孝光典曰余少習舉業中更 實濟驗方雜錄未刊者詩文雜潛日記自治官書尚數百萬 當之處而共因時立教爲聖人之心之所繫則無疑也故理 業有方退藏有節而已其窮神達化極深研機之一境則俟 亂晚因簿書所學未能有成汝有志造述甚慰古之時道 風同教學之具甚備聖人之於學者但使其入學有期執

務為調人絕 必求免暖暖妹妹之前也故是非水火各立標幟則失之妄 據爲典要耶去古日遠雖有聖人莫能折衷從事於此守 測 則其再傳弟子也 言如白虎通有不臣妻父之文杜征南倡 之說以求其 是賢者之過經學雖以 本朝 不能及也 東原金 就便於人 經學授受吾 無心得 将排笔道詩首 通 氏檠齊其他王 |伯申陳碩 離合異同之故存 則失之 情或於經 派得失亦有 卿慎修江氏最為源遠流長 陋 唐以前爲 裒集異說凌雜米鹽則失之 則其三傳弟子也 段懋堂孔顨軒諸 而不論論 關鍵然其中 麗幾如 短喪之說豈 而不謙

是亦不充其類矣高郵之學專明故訓破讀改字 其說不知祭酒之撰說文異說則著其人子雲之集方言 所貴於漢儒者為其去古未遠也微言大義存者僅矣引 揚其波耳朱子四書注程子易傳未必悉當於經 言則者其地一 混 觸類而長之可也 以自成 說無不可改之書矣二派究是絕倫亦在慎取之 而同之則字書之義訓繁孳隸變之形似甚夥無不 所謂遇有紙筆即可成編者汝能 經數家授受旣殊訓詁亦異故書師法不容 **暫下至明僑所著梨洲所采微言與義歷** 一而乃鑿空杜譔與宋儒末 一謬遠於事理絕可怪笑夫 心脈何以

記載見古 爭鋒者 同歸 地余服官士 本朝而盆 人難觑 愧 須平心言語尤須謹慎耳自一 班或竟夷之於任俠余閱 何敢自疑汝性 板 則適以形宋儒之陋也世風不古氣節疲靡風流 者以其便於已 静坐 矣至專門之業實事求是之義則古今一 人執義不囘心竊 既與聚書不難效索較便其門徑亦至朱始大 精耳若如方植之先生漢學商兒所謂此未可 一餘年不能加 一檢點身心而 **初华边**莳首 頗物執余從未深責但年漸長大處 私相 曲俯仰强項之名溢於四遠間 一效募實有不及名實不副方 則古稱先則循近者之軌轍 人多矣有道 一巨人創爲谿刻之 ŧ 忷 術者亦復了 適 館脫驂 **較漢朱** 論

余生平過事尚不敢近萬然義所當盡者或絀於力或牽於 刻薄詐偽面目都非求能為忼慨嶄絕之行者亦不可多得 治注疏之法讀聶樂山誠子于清端論羅城事書 力襲黃慈愛古罕兼之大致旬稽檢點忍辱形勞當如承恩 人遂欲於俠義中為我位置一席近作懷人裁句末一 私向無古人浩浩落落境界或有一 志氣蕩滌胸襟此亦言其本耳才之短長不與也寬猛異官 云有子猶能似阿翁孟嘗齏茶是家風此固不足寫外人 張弛異道繁簡文質之異致措之無方馭之無術窒影切 隔衣搔膚雖有善政名焉而已加以世變澆瀉情僞萬變 門生故舊作令者輒從余問吏治此事蓋難言矣卓魯 和非当以宣言 二事爲人情所難者淺

所能 言勒儉被 室則難之難我生平坐此 素服 長太息 乙譜我則無之誠能感物我生平以 之我欺者馭 不能指 及然往 略講究也他則不必也惟素儉 肉门 服儒者 |産服官十餘年絕無所間近所入較豐 往不能竟其所設施言念及此可謂痛哭流 目疏闊 一、治井。清技寺官 一鬚髮尙黑如漆長洲五載白過 為甘也被衣則煖不能指衣以爲煖也治縣 下難得民難猶非難也 |終日營營亦非佳事荷非其才或致速 不宜此官 困躓者屢矣屬有天幸殆非始 切記切記治生之道前 八此自壯然有時幾若 獲平 可以長世 毒 上不得罪於 华矣食肉 棲泊余稟賦 耳余

皆不能處是並汝父寸長亦不能效也金玉滿堂莫之能守 置汝曹或不至憂饘粥也自古無不亡之國無不破之家余 況我遺汝曹者不過數畝之宅數頃之田其已焉哉余壯 有限不自刻勵必將下同鄙夫竝不能上希任俠貧賤富貴 哉不孝光典早失母稍能讀書府君鍾愛尤甚不孝光典沐 如人今已老矣官與落寞年內當作歸計衙門習氣以刪 淨盡為要不孝光典得書拳拳服腐不謂未數月府君寬棄 不孝而長逝也嗚呼痛哉不孝光典方應學使者歲試府君 一平德薄不敢必之於子孫未嘗不時時以此爲懼也物力 言疾作不孝證夜星奔甫至湖北而凶問至矣嗚呼痛 陸竊祿於朝欲爲菽水之養而不可得矣嗚呼痛

当 市 印 丘 品 街 藍 阁 侯 選 縣 知 縣 娶 薛 氏 子 先 楹 雲 生 阿 蹋 未 年 卒 仁 蔗 侯 補 同 知 娶 李 氏 子 先 庚 先 銘 女 二 次 光 薬 原 府君不忍顯責常委曲開導自府君 娶李氏子先疇巢生窳生女三次即不孝光典癸未進士翰 行荆棘中哀哀父母生我劬勞欲報之德昊天罔極嗚呼痛 雲生承嗣又杉叔父爲孫女三次光昭嗣子式叔父縣學生 府君卒妹幼未字庶母魏氏出光煦次子先銘生而弱庶 院檢討妥韓氏繼室李氏子先翰女二長姊適同里杜 五品街藍 配先妣李淑 翎侯選縣知縣娶薛氏子先楹雲生阿 人生長姊及不孝兄弟四人長光煦癸 (見背) 不孝所如不合如

光緒紀元歲在丙戌第四男光典謹述 典執筆述此若天地鬼神之監臨缺略是憾不敢誣焉 懿行不孝光典等無似或不能知所知已不可勝載不孝光 謹案長兄光煦子先庚五品銜候選縣丞先銘殤次兄光 生名先構光典今官淮揚海兵備道子先翰殤孝先受先 開先先修次兄光昭丁亥年卒子先疇改名壽田癸卯舉 藻侯選知縣子先楹政名壽樞監生雲生名先儀阿駙名 人分省試用知縣集生名先輅山西河東試用鹽巡檢 月光典坿記 同里李經滇丁酉拔貢候補知府丙午冬

争推 争誇 綠 小 帶耕堂遺詩卷 爭惜肯使徒矜節傲霜 閣安排菊幾行選將黃色占中央寄籬終覺非長策入 歷眾芳況是滋培同雨露獨能位置勝尋常如斯品 紅燈上畫樓羅 渡 留得名芳殿晚秋 | 頭絲使偶居華屋好依然未改素心幽壽長端 秣陵鞭長江遠限南北天去者北 作耕堂遺詩一 羅疏影鏡 屏留託根自笑無多 合肥蒯德模子 範 地

風 煙霧中豪情欲 · 尋鎖 朝帝 一裘馬去長安長安道 迴 送李少荃入都 隨. 隔岸 別 燆 風 難肯時論交君 旋 爝 子合何 住與亡 羽 船 瀚 頭 來 唱 在 狂 天 大 夫披 华 終 迎 大 古江 周 鶴 我 誰扶持名 鐵笛 總 襟 東後之視我 風 Ш 暖谢 朝 角高歌凌雲筆 雪 高吹裂 船 寒 夢驚有 重 風流空 兼 我亦古 優 姓 天塹能 梁 聲 名 楫 超 揭 手 4 外 渡 氣

宗 競 如 親 E 老 雄 朝 濰 凱 此 炭 武 **迟復若** 兄弟 É 風 藥 說平安 折衷當朝 捬 中雜 聂 抜 和 可樂 酒盈 付庸 各來 骸 絲 詠 君行不 滃 一件耕堂道詩十 劜 仙 斚 臓 擅 争先 借 近 物 都 瘦骨嶙岣歎莫支 歐陽 त्ति 雅 **发**禁寒意萬 無逡 幾 鍊蓟 居沽游俠 《年春 風 巡獨 騷膻 風 炔 **站**郭與 倫 憐 為語家人 襟 馳 南 走 識傷原 馬 軍 倒 主 燕 濯 歡 承客 黄 趙 願 多佳 河 干將莫邓 同急難 漏 含 水 洩高 海 趨 內 艃 庭 遊

終 淡泊 算來 朝炊米 留 霜 風 夜 病勢離奇屢 與後 問 宵 床 闌 金買不來 佮 世事總 讀 耿 風 何 42 何 應 耿 相 食粥糜滑 婦 宜 匙 費猜炎涼 索居青矜 癖 長歎割臂 虛尚有郵面萬卷 飢烹得 甘滋 秋菘 氣候 聊 爲續命 味沁心脾尋常珍錯多 此身胲不須更說 熟時冷 餘每早猶催兒上 丹寄語秋彩休再浣 餘天公留我緣 越嚼殘應自笑 回 ||春|| 學歸 狼 來

慈親 迹手曾 削 亂 莫莫留敦 風霜沫 發端皆微芒含此遂 烈民鮮死 未讀書 入西市下馬立道旁 鄉 除 派赴試 市行 黻 維 邈音容 鋤 乃傷 猛 無遺 酷 醫 種抉 質 慈 發 毋養滬 今 藉無 治 梗堯 侗 遁 一執政者 蔵 旓 鄉 各 東 阿 改 來 賢守 排 嚴 大

先 剃 河 有 畑 忠烈公 陽 勝 寫 降 蕄 一衣被 家 鄠 暗 援 赤 分 謟 此 防 倒 17 難 兵 師 則. ıŁ 水亭干古 縛 劍 規 旌 來 不 畫 旗 能 鼐 府謂 薬 鉞 東 埋 胡廬 未 平 南慮 煙 元州 留 鬸 蔓白 教指 煒府 檬 最 郑 長百 唱量沙夜 丹心照 城 軍勢 復 戦 梁凯 碧 有聲 波 弟余

官兵大至城守 陽 期 城 分 癸 四 內應 夜 別 丑 城 各 居之 举逃 更 急 挾 捷 以自布 木板 刚 城 ,挪 行 名 更 陷 官 何 山 麻繩 手 亦 婦老 城 頭 固 兩 恐為議營中站時 並燒 官兵 幼脂 猶 火藥 不決眾 城 力力 棚 聽之未 時雍 中者 密 比 房贼 不 准 報 М 營 田 兵 深信 入越 中約 疑 入則東 於 报! 极

軍無五 穩 棋 间 新睡覺自從癸 新睡覺自從癸 新睡覺自從癸 算 風 四 默 国 民 多 人 条 公 賊 力 遊 無 깕 意 齊渡屋 溶聲燃

縱 **製造の対象を表して、お井ととより一** 火勢 不言 泉 余 戦功 鱂 烈 他 懷 余 **4**] 光 姉 嬶 連 賊 省恩 走幾 須臾自言 此 歌 將 姓 楽 居 楊 A 得 醇 壽 俞 使 其 能 鄰 耐 時 巨匪 奉 全 飢 劉 凞 烑 九 飛 城 使 惟 偀 揭 劉 疽 寫 斃 驃 來 封 鎭 雜 四 婦 騎 雞聲 時 和 狗 宁之 尚 新 取飲食適 將 出 逦 巍 余某逸其名 垣 唱始見將 烈 孞 其 嬬 畑 城 新 雍 色 一强拉 容 꺠 但 衣 胈 Ī. 色 得 烈 11 吁嗟乎百 之去 帰 尾羽仗 來 羽 婉 書 烈 稱

准 更 婦 忙 収 慘 怛 將 特獎 目 潮 之盡 胸 主張 自清 公守廬 輕 前 阗 殲其 於 極 是 東 不多生引言一 力 將 擲 從 幽 門 是一个时间,我们就是一个时间,我们就是一个时间,我们就是一个时间,我们就是一个一个时间,我们就是一个一个时间,我们就是一个一个时间,我们就是一个一个时间,我们就 容 兄 類 솼 猛 列 郭 并 腨 按直 Ħ 爲 媷 願 燈 物 得歸 書 掖 東 白 死 音 Ż 黄 抵 人 按 飢渴意分遣 暗中 臍 門 慣 來 深 强 深 倉 貧 Ú. 旌 書 皇 E 進 諾 卣 世 淋 新衣裳 廬 剪 是 亂 淋 女 抱 件 時 孩 公乃使 腸出す 取 ___ 兒 尖芒 婦 出 豺 水漿 婉 秋 卻

医乎 收 金 泣 須 海 風 秋 銀 與不 泥 鹤 典 太 如 作 神 4; 畑 萬 波真 靈 业 將 紆 悄 家 死不 軍 踷 豇 著 彈 "宜" 舉 去 得 風 幽 擒 取 新 咽特 高 魔此 戦 紙 師 死 談多 遣 城訴 須 魁 君 復八 (央迷 詣 殲 多陷年府 之端 樓 脎 厥 霆 助 地七 秋 奇 開 月 丽 萪 明 其 義 鐵 充 M 城 魖 穃 褲 悉 牁 無 魅 軍 無影 滿 局 鑰 齊 心

脫 旌 同 賊 道 师 灾 城 H 湧 崭 室 此 死 流 臥 膊 孤 鼓 天 離 淅 渠 心 明 鼓 徙 身 欽 動 往 快隄 渡 桐 壁 角 何 此 1 如 返 立 舒 鄉 嗚 消皇 老 何 頫 湖 是遺 寄 縱 柞 斯 家 横 完 世 此 年 前 雄 生 焦 賊 喪 賊此 途 勢 名 斷 世 統訴 影 赴 燒橫 風 遺 **取忠** 號 眞 數店 十師.半 里退 夜 幕 也武 猶 夜 聞 黄 殺 膮 ۱ 也而 旗 亂 賊 呼 來 當 聲 巴兵 義 遍 師 <u>p</u>] 野 世 田 也西

良不 避 一待看 桑貴 奔走 跋示分立 鄭 去 亂 將 列 軍 軍 何忙 妣 陽 一村の上でいるから 1 个 回大地春 四 胜鄭 擾 田 涼 狐 皇安得生 鄉自名 土軍 遭喪 足索 無親 風 喘 派河兵氣揚殺 秋 鄉 亡我 息態 銀 軍 八 一雙翼 師旅 地不 月滿 聞長 道 窮 旁寫 舊飛: 目盡凄凉 娏 一數息不 伍 恟 問軍 到他 無情 氣飲 賊 洶 胡 秋 灚 萬 愈 追 收 計 吠 潰但云將 呼 猖 淋 孤 出深港 横 軍 浪行 紅 能

一恩大 前 戦畢豈 馬 餘 pp 協 灰 開 鎭 用 至今 知伏莽多洩漏自 爁 攻 我 勇 日夜 銳 我 南 在天地 躬 後 幾 恤 門懸布 許 村 半霜 無 牽 載 述 几 犢 出 況有 道 雪寒星 緩 瞬息吾身 家 有 須 豚 官 與忍 親 內應 皆 斗 兩 暱 兵 城兵 氣澗 來 相 死 此 啟 傀 待 明年 题 暗調移我 行 宫 **次功可必** 疾 使 兵 何 譗 痾 深楚 馬 一耕方 傳 地

迶 **戈地長途**兩雪 黻 自清空本色强雲天高傍藉風 驅志不學袁安入 有古香跋旱堪 雄 雪 從兹別臨歧意黯然 廬 送 城再復 和農 師捷運 肆無忌虎狼 弟 入都 **赠**廬 天那堪重 匪 爲 子城 性 庚申正月 與諸將 鄉 猱 不改何以安此身逝將東踃 到處觸日盡烽 衰親年 雨補春歸 捌山仍故國雞犬 狂 八十遊 光分夜 報昇平 作 煙 水雲忙 亦餘生 虚白 鯫生 皖 海 瓣

亂 死 離 皮骨 旭 派 松 四 那覺 松欲 騰 海 山 倘 死生妻老未忘 風 .僅空 一戌秋 潮松 響碧 詞 戦影 首 天 存重 涯 水 霄 李 程 中 إلإ 依 路 在 起中 丞 太 江 H1. 此 依 燕雀 操 艫 招 即 遙 墓 膾 池 美秋 滬營 勝情 相 見愚還 風 維 招 隙 唱 萬 **視停車客**少 遠 望 貧 里 過駒影成春夢高 馬 村 謴 兄弟 蹄騎管絃 H 出 一喧親 山

乘風 是過來人 事 荏 迹 迩 再正 亥春 中口占寄見 障狂 難 一芳春一 他 怒馬單 同來舉釣竿 瀾 八說短 一依 寸光陰一 宮未免 明 長 **뗋睫小** 賊 來 **險哀鴻滿** 寸珍壯不如人今老矣阿 官 留陳 初 目濟年荒而今回 馬 新 迹 秋 局諸 湖 漁

E 1-1 1-1

-

鮗 局 Ę 從 吏人家落 要 松 I. 遙 同 媝 滬 就造 値 扶 算 艈 居 H 熟 軍 瀛 但 處 調 梅 歸 教下 筆 需 明 洲 遞 須 羨 初 黄 有 恕 甚 兩 來 事 川 事: 髙 福 矃 幾 我 薬 氣 海 非 文 個 修 還 重 天 躇 能 光 顛 銷 遊 時 肵 重 微 畫 辣敢 到 H 有 理 不 星 說 敷 嘉明 聽 洲號 珂 心是《 里 海 海 翟 作 飽 東 水 楫 無 流 惰 誰 去 我 挽 停

谐 連 持誇握 來 何 訮 去 餘 水 鄭 雏 年 然 事 生心迹最堪憐 地亦心安居 · 尙躊 俠 曾 四 捷 顧發 算 揮毫 目 빏 此渡江溥 心相 躇階前不盡容 市 挀 指 畫我勸 長 短 通 THE PERSON IN THE F 形從: 民自 髮 盤 胪 知 今日 說與 十萬腰 且 禠 可游 同學个多貴隨意文章老 古曾 捐 閒 手 可談 諸 纜 岭 水遊意倍深 觀 圖 繼 民訴堂 稱此樂輸儘有入門先弟泣 君 風 新 月持贈惟 創 得 半難 粲 然 黄 兩字 時傳有吏 不惜終朝 金 思 滅 有鶴琴岩問公 秀才終 **英**很看幸有 向解 洲重 * 呼派恐 涨 抱 不 第 首 旁 縱 年 餘

催 況 金 一年海 項異 閶 就 甲 從 趋生 時 字事 秀オ 維 濫 · 界 我 起家白屋 權 分明到底 端 秋 繁華奈 吹竽忽 2 中東连建市 風人面 **彩長** 待 賴吏 訪 是 ം 跨雙島 此 難教 都成 兵戈 連 扣 脎 區 留 迎 親 别 戌 事 赴 膱 兩 四 関世 被 春 載 兩 加首 都 酠 75 紅羊 本 要識 同 是 待種花 難 帲 近 俗情最 皆 稱 嫗 甘 椰 履 赤 逐三 頒 灾 子原 孤 頫

非 風 關燈 點 棉纔罷又支機 丽 團 彩便出門潮聲送我長離 士元定有東 是 與苦 忙 图 月光寒雙照牛 《帝耕堂遺詩 到 岸 回 由滬取行二十一 首 期未訂已 體 山圏踏 家鄉 温 事 心式父母 痕 一日抵蘇家眷來 夜 不第同擬隱百 官須並 自廬 頌 故

斯人經百 我生之 目含當田家 是 來見女笑 從 送 睽 題 短 初粗 親 歌行 徐母勁節樓圖 龍 隔墓門雲夢想松楸長夕廳我有 **良吏**良 折此卷足干秋何以勵風俗來贖勁 墳 喧譁喫飯穿衣要問爺荷有俸錢容易去願 識字鬱鬱 鄉鄰零落知交感此身屈指山坵歸去客來 贈王敬亭 相 啟 沃能 久居不得志 **〜撫宇** 四顧躊躇默爲計 實 言忙問 節 樓 訊臨

遠 翔 與 梅 官 恰 滸 天意喜 花 鄉 冶 來 墅 別商 宋光史册 訠 綠 理 地 割 野 自 民 アンナーナーション・コー 猆 忙 便是 量 同 一城湖 /爲奲 推 得正 蓬 陰陽變 秋 死 野稻 航 呼 過 舟 幾枝香 國 玔 郡 畦 何 子 功君 我茶 雪影 族族 نالا 撫 子遺 根當 春 見漢獎黃唐章 城 何 水雲 花雨影濛 科 粒 郡

流 河大中流 動 酮 頃 自郊原去歸來有 春初 琉 通安橋 旗 回 塘 璃 平 澄 招 路紆 窟蛟 橋 礁 湖 柳 整來陶然成古趣 綠堤往復回川原 色 稼 柱 孤 回十 龍 迎麥苗與茶甲即 堤 《同舟誰共濟我· 。 得雨無風波來原 得 所 里 無 程 風 波來 聲 原皆畫意僕吏亦詩古 一懷抱 挾 頃刻 友正 此是民生 啊 重雲氣 圳 為 變識 開 須 一怨吝時地 抱

年年好願祝今年分 和 航雲干里 觸 隔恩 訓 年 傳來到 親舍 滿 迎 金 題 唱大 陵 座春重過 春 骓 燈 張 杏 威 指分明此意知何極空留尺幅呈 隔 水濱 江東 里推漫云能 舊 海 H 閱陟屺望雲圖 峢 角 夘 5十三年十二 蕊 曾此酣吟棘 横 峰横莽莽登高處依依望遠情客心多 外 Ш 榜登無分不信霓裳詠未工 贈巴 旗 新 称職 率 出 相逢草 城 院中七度中秋看月白萬 閩馬蹄 縣未 周 亦精 猶帶殘冬雪ん 知 神明知花事 Ē 一檢青 囬 家

海 秦淮 原 柳 引 讀 斷 þj のでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、 《文章 川 棲 南芳 , L 須廢 間 鴉 波 碧 日 小 初斜 笙 相 重 情 何處問蒼穹 中 集 至 致 音 — 址 近 施 問女兒 歌勝會 根 吊巖 一有威 未 勝地重 露 馥 屈 兩岸燈光寂 推 郁 斷 隨流水脂粉餘芳 家 春前草舊迹 湎 梅 祠 阿 經 堂 成岩 翠嵐 不華空數 膽 洞住 澄清月 偨 閣 依依 裥 潭 霞 迷 夢蝶 推 湛 更

猶 死 攜 N 難。于 白骨成 同醉 活 **提物** 使 尋秀 來 杯 路 路 古 樹 飽 爭 酒 誰 力豐亂 塚 呵 外李從蘇 烨 奠 天 插 把 嚴 侩 芳 基 虧 他 天 阳 後 塵 煝 白宮一俗 阿 特拼堂宣传一 學爭 生 泣 早 骨保如祭 步 關 尚多 Él 河春未改名流 値 葬命官屬 华 知音少 清 之檢場壇 公 肵 深 歌 山不 虎蘇民郡 邱城呼中 夜 得受嚴 官城題題題 計 內官城 年茂 紅 繁華 船訴 密也 佛出別 沚 未 質 城赴 故 免民 地 隨 隍壇 難 堅 春 爲儀 進 死佐不 氣 闖 笑 倽 鄟 東 誰」佛 槎 家

難 懕 嫌 劫 教 斷 尺寸量 有文章裁 · 剪取 葉 **陰** 幾 留 儱 他 一旁枝 平地 度霜 採擇待良 生 昂 被 卷 來 憋 情 뱤 蔵 堪成 聽 直 不 <u>4</u>: 作 11 終 逢哲 太 幹 到 使 本 風 長 龘 聲 無 疏 根 厚悠 也 屈老 便 門 深 採 去堅 藏 侌 同 妨 阨 猶 時 泚 能 恐 敎 排 自 萬 倘 艱 與 東 難 先 凉 規 嫌 謌 否 繩 審定 魦

抛 科 否 來 耕 原 郤青衫作有 寀 小 重 四 潑 時 判詞 坐 洲雜 逝詩卷 一 人家綠搖官渡絲 勉把賢良學 値 路 赕 春 笑我 良辰好 詩 喜聞乾 等財童貴時二 垄 司文 依傍只推 秋 事 雀來佳客多借明駝送美 步 誀 風 棹花花去 政事 頻 隨 随 絲 心 下 應若 誠 第宜 柳 兩兼之 紅 水涯父老 滿 神 肥 浙穀 郁 夏 書堆 雨 村 醉 貴當時茂 處處花 扶春 子範 裹翻詩 我 祉 判事 稿親 才漢 酒 順見 雨 児童 妙 種 運

燈 國 喜近 文 星 人甚種。 常 衙 聲 郊 數 讀 即 劉 最 名 署 仲 慣 雅 記 將 灌 住 掩 理 說 星 良 頭 蓬 誰 懷 與 콾 耳 學 南樓高望處夜深月影 愛 桃李叉桑 便 フラインシストロ 艦 弊 圖歴 茅暫寄 將 戟 開 勝 公 横 詔 移 地 懕 然 吏 陳 築 師 衙 鳩 淮 麻 揖 台 形 不 留 徐 客許登庭 遷 輕 日 拜 住 賦 抛 目 詩 將 軍 門高敞有雲 选 知 放 宦 照 行 到 梅 淡 眼 來 在署 卿 稍 觀 居 近賊 樹 宜 郊燩 原 地住 鄉 變 λľ.

也覺 华 亚 幽閒總 來 陣 亚 陳息廬先生 遯 題 心 山冷 胛 滤 不 狍 風 跡 地 兩三 同 劚 難 壓 濄 露中忽 胡 闎 一个带耕堂道诗]———— 孫宛 為數紙存干 枝 饋 傾 借 圖 FF1 山如 得 然 關 取 芬芳 臙 FJ 脂 噓 有 春 最 世 繿 所 總定 * 思我 目 開 同 抱 也 尊 幽香 脈 俗情 _ 有爭妍意 如對 虚 逢 種

鄕 家書字數行 臭味不差池 國 惜 平安官 家 書 香 妓館泣求提出余思 者素無行 廟 六合雷 詞 奸人 有序 何氏 、賺去今 僑居巷內此妓館實 無多事費 臾 我 騎 訴 日長州縣某 曹家卷 椰 ļfi, 角量 出 八歲矣訪在曹 汝但 一江東 吳縣 阿否年十二 刻即 包庇之意未決該 隨 所轄 去 過 鎭 拜軍門 /港何 一避飢 軍 門 鋲

收 河 陽 借 憐 潘 The second secon 令 歧 吝 本 並 呼 胚 擫 俠 持 阿香 笾 胚 大 是 嗟. 変 肅 箭 刎 μJ 哭余 種花 外 在 誤 雷 然 良 誰 家 俟 被 淚 家 余 該 弾 女 有女 迷 日 與 遂 枝 氏 陽 是 俱 筝 强 使 杂述 家 教 蓢 往 獨 刺 歌 平 拜 枝 突 奈 攜 有 舞 來 也 抱 見其女余詩 É 女 前 琵 情 學: 横 出 未 琶者 妮 使 取 斜 训 成 自 到 至 花 其 蘇 香 回 採 内 熵 細 问 鎭 城 院 關 首 作 不 PE 骨 軍 **訳意箸甚** 爺 鄉 樨 涩 出 肉 關 則 蕙 ·則 難 訴 猶 郷 閉之見 娘 P) 偨 敎 憐 落 燕 江 阿 何 從 問 奔 残 爺 歌 來 連 路 鴬 抱

菜 问 仗 蛛絲 僕 牆 江 篇 膊 抱 生 如 馬檐前 虎 扶 走 好 学 野 蹴 花 際 分 最 度 鴛鴦愁 旭 飛 計 訪 情 出淤泥喜 顦 祇 恐 作小 刑 不 顇 愁 **真使君** 年 阿娘 東 將 看 知 橫 風 春 白髮弱千里怎禁紅 入門猶聽笙 帳 波使 見此 何 告 愛 容未 早. 徴, 柳 長 君 雛 官 歌 絲 改見 大息 學學 單 燕昔從掌 聞 絲 歌 騎 喜 丽 字 官 根 润 欣 芯 紅. 新 笙 觸 杰 紅 裏 歌 中 本 是 顏 往. 飛 腸 泣 未 耶 銀 有 、啼鶯 非 意 數 罷 鞍 **第** 默 將 軍

긲

港街道管二

消受春寒雨復煙釀成香色十分全明知此後人 遺黎視 滸 恐欄望喜見 開 姚 開時祇 黄 聖儉儉 到 未開生 魏紫雨三枝吐出天香 全 開牡 開牡 灎 分時 滸 古 傷 业 聖閱登文昌問題壁 南風大麥黃 丱 丹 田長蒿萊奉寂寞市成茅店月淒涼我來 戰場歸然傑閱賸文昌三年作 丹 半麥世事須留餘地步不 吏 幮 八爭賞未 無 補 四 É

蜂蝶惹來多 歸 同 海內茫茫 不逐豪華强關新自然遲早有前因從來好 官威至情官味直同秋水淡家學意色子艺 作晚春 的教英 遲開牡丹 努 和 題 力 元和陶肖農見 孫 醉 讀孫 節 向柴桑早 母傳 陽和花染胭 後 問 贈原韻 程 尤服甘 螺富貴場中 **豕償債及子以金來**叩 断波清他 稱知己 虚態其

重 謀 建 人筆能 年红 講堂 大 爽 屡遷債 歌重 厦 書院供奉文 針 傅 皆井氏なますこ 因題 信 我 阿毋心 風 題 國當 [IE] 池 亂 數行 開 多秀 資宗 丞 折 相 分 此 扶 郡 意更 典兼 來飢 像 願 尺臣身留 超 長 飲 岭 禮 荒 然

滿 桃 風 李 削 取照乾 莫矜小技自 應 習 師尊傳來衣 女 萷 召之 河兩廊絃誦譚經席干古文章 **感類波借得先生作** 敎 所學事如 自笑出公 學表質具言 1 排講 來供 某告余 、鉢燈 遊 席 稱 長將 何 門 跎 長炮 地 泉 軼 砥磨不負 1 事 諭 家 向宮牆雪 家 女 輩讀書皆後 也 Œ 亦温 氣 俤 歌 他 陰 膽

籍鳥 去安仁意太 脱 前 胈 不 使 始 城 羇 實珠歸母去 詩 之果然 私告 芙蓉並帯 老 ÉI 蛛 华州堂世寺二 鑑 瘬 網 明 1我並記: 險 終 河 救 陽事 女年俱十五 把 須 鬴 兒 枝 其 事 家 趙 、父之 費 阿寶 認 氏 黄 維 一未破 清 持 金 難 本爲 不 風 情 平浪 本家援 禁 因 晰 風 珠 |... |} 雨 百金償老 問 將 睧

影 每逢 頭 五 邚 顱 쀙 此 直 西塘 温温 路 朔 吾 波濤險公歌 要思量 年來鬢已 遣 滸 閥 望 祌 民且喜過 嗣 因 肅衣袋敬熟 粡 出 馬 蹄 資 四 三吳衝 騎為 修 17年十五十二 無渡 築 揚 里迢 開雲終日往 建 要自遭 橋 遙城去貧官俸增 城 嗣 - 賊 分南 玃 四 炷 添 亂 風景 栽 、座落 塘路 成 傾 後 濟往來 修 條 圯橋梁亦多坍 何 詩以紀 過客橋潮平 神 霖雨惹 之 食 虹

開 階 頭 安 爲 耿 詩 置 前 來 华 视 地 騎 說官 第幾章 風 看化 年 近 烽火一孤身三載花封自有春臣朔尚非飢欲死敢 鐵 漏 繁與筆 劉 相 當 情 住 號 貧 升 然社壇暮春天氣尚 說官清 山房 園 山副 作耕堂道詩二 **从琴堂西去是普堂閒來** 林 房内 去 今有 更 自怕補 有 聽 作梅 灣 事鐵 花 鞭太好名事事 樹 到 處石 輕寒歸來忘把朝衣 樹 柳 陰 爲 我 助宰官琴韻遠 到 此 偷向寒窗聽 間 空依傍 閒 領 脱立 好 略 ŀ 神 出 间 寒 敎

女 銀 凸 **吃看蓮花** 排 纓 此 抱書眠 消 一影此 幅雪 夏八 桐坐 京天氣似深秋 去向清流歌罷滄浪水 幅 首末一 庭前者有清香墨有 生華曾否西施院就紗着 입 良宵臥 聽 章 兼 灣頭泊 がある。これはいいできる。これは、これでは、これは、これがいいいかできない。 吹隔院 懷 劉培甫茂 野 閣 幽 簫夢裏忽驚鳴 煙 | 一個 | 小 | 個 | 小 | 個 | 我 我學队遊 向晚 對 才 凉 風随意去白 風 讀未竟 萬 樹蟲聲 路 馬 倦 雨 來 滿 聲

風流 幾 到 偃室自滑 似覺雙荷香 枝 餌 力送來徼 此熱中消 作主 荷 **蘭草正芳菲略有清香染客衣自笑靈** 蘭草 尨 蛛網飛蟲甚眾憫之以 外少交遊高閣吟聲落晚秋城外澹臺遲不到留 去綠 衣 與葛 幽 天過日到舊窗影不驕 · 帝耕堂道詩二 水雲探處淨無塵率官恐港名園笑强學 詩 座涼亭 根培 池水幾

不為良相便臣賢 正二年艾散去商山 老篼士年年朵薬活苔民 曾 羽 妙 蟲 堅天台 緞 手竟回春 將疾苦細咨詢怎奈羣黎 世何須貴物說葠蓍 世路網羅張戏爾輕 天台 丙寅夏設送診公所延醫 不得同類毎相戕自 水 一官父母婆娑意百里兒孫掮癢身我本傑 明桃 洞 投足毋教 最 許 病且貧自古庸醫多誤事 旧購樂 派 情 而食誰 得意 療貧民疾病賦 劉 笑陰 郎枉喫胡麻 四老芝小草 狂 知走且僵雲程 陽難變理 詩 刷牌 組 何

資 殲 拖城皆 自 情 蜒 螳 難 點 見 四 余 一女名 高枝 墘 為 水 脫 颱 墎 豁 貧 阿 同 成 伺 網 卿 過 物 潔 捕 族 迴 羅 清 行 密 翔 嬋 奩 辨 織 具余 那 躑 得踰 蓀 得 躙 腳 知 與 孝 央 飛 蝍 風 中 嶋 闊 廉 蛛 您 誻 飾 別 四 · 吁 嗟 龇 抱 得 婚 森 减 木是 意 經 失松溪之孫 愼 司 平螳 無 隱 馬趙 庵 綸 墹 腹 應 太 殺 守 松水 脱賊 臂蛛嘴 鯖 塒 機 生 君 熋 君 等 八 自 火 欿 不 砚 刺 游 見 啄 飛 史 蠷 虯 居 均 長 H 自 蛛 童 鳩 岭

賢才從 **欣逢**]]. 訶 為 善 送 銜 令 古重 偏覺 令 趙 一家難 記 松 菲 雄 執 水 專 婟 阿 柯 城 之 爺 叢 閨 緣 得 到 護 嫁 鎲 间 僚皆 塘 碧 Ш 東 紗 任 胍 無錯 撕 便 枝 更不 喧 阿 悲 翁 添箱 佛 松 金 水清 誠 兩 屋 歡 同 有 風 聽 功自笑 兒 女 好 规 在縣松山

何祖 稅 心迷 爄 樹 納 比 租 期 耕 愆 縣 制 徽 鄰 水 尉 頑 忧 取 官 無 族 太促 紳 餘 觀 鄉 凜 死 H 氽 赡 贖 更 風滋蘇 沃 計 條 朝 收 鉞 肅 雁 皮 城 数 都 罪 鷩 皆 生 敲 政 聞 同 扑 坦 此 比 佃 心 租 此 時 輕 無 肵 畏 局 此 縮 租 鞹 非

要里 興 頭 田 其版 Ш 荷 庶.米 來 旭 釐 計 報 朡 大民相 卡 誰役 戦膽 先 吏 FF 續 報 円 乖有 閥 爲 再 **吳** 重 豐熟膏腴 出 去 1 勇 游 朝 游 民點 痛 仪 H 哭 和 架 沓 遏 日 較過 棄 親 相 貨 陸 比 量 林 逢 從 物 遂 收 部 雕 肵 拔 錙 來 計 分設 占 欲 票 銖 到 召 災 遞 誰 安置 驗 殃 能 非 五 丰 親 有 椒 里 睦 心 遯 昨 稽 逸 覩 濄 查局 睮

常經 無 燭 问 爲 花 日不春 燦 刷 除 官誤 燗 河麥 放民爭奪 夕立春 後病殁為歸其 則 維 赦 風 酒花紅 刺史 難 無妨苛細 同 當 舟 來萬里 T. 何時總 四 ĔĪ 爆竹 川 遊 訓 總 觀 知 商 宜 八郭遂 周官 不屑今爾各 F 故里 厰 魂歸 四垒 一軒司馬雲南 恤 歲終忽報東皇來此夕明年 台 不得 政 辯 日悠 殘局膹 F) 商 悠 人子姑安無繞 人同宫于央先 國富實取 司 收 風雪 癿

深處一 青彩司馬本多情愛聽琵琶水上 送歲又迎春 秆 年作 間 旗 頭獨坐竹松旁流水高山寄興長為語畫工添寫鶴他時 第 排 頄 年頭正接連好春消息漏檐前為迎新歲先期到要 **遁王郁齊司馬撫琴圖** 一琴鳴 支走風塵爲辨 年中 船 郡 天 数 城東撲面 一、将耕堂遺詩工 供張往返頻自笑應酬成舊例不妨 風來便不 一聲忽把新音翻 同臘鼓未停椒酒獻春光 古調絲

	带耕堂遗詩1一
孫壽田壽樞	帶耕堂遺詩卷二終
門下晚學生程先甲審定編	
	2
のである。 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	